

# 樹液にアルカロイドを含む多肉植物

## < 植物名 >

ヤトロファ  
サンゴアブラギリ

## 水やり

乾燥にはたいへん強く、過湿に注意。特に冬場は乾燥気味に管理。

## 置き場所

生育期には戸外に出して十分日光を当てる。室内に置く場合は日当たりの良い場所に。

## 用土肥料

特記事項なし。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

特記事項なし。

## 冬越し

冬越しには、乾燥気味に管理して5 程度必要。

## 使い方 鉢植え

学名 Jatropha podagrica

英名

属名 タイワンアブラギリ

科名 トウダイグサ

性状(分類) 多肉植物(観葉植物)

原産地 中米

花の色 赤(苞)

開花期 初夏～秋

購入時期

草丈

ID 474

季節 夏 秋

JFコード 21360



## 冬越しと置き場所

高温期に生長するので、生育期の5～10月は出来れば戸外に出して十分日光を当てて育てる。室内に置く場合は日当たりの良い場所に。冬越しには、乾燥気味に管理して5 程度必要。

## その他の解説

幹の基部が肥大する植物をコーデキフォルム(壺植物)と呼ぶ。ヤトロファは熱帯中心に約170種が分布する草本または低木で、茎の切り口からは有毒の乳液を出す。

## 特徴1

熱帯中心に分布する。乾燥にはたいへん強く、過湿に注意。特に冬場は乾燥気味に管理。

## 特徴2

(ヤトロファの名前はギリシャ語の「医師」と「栄養」をいう意味の言葉を由来とし、この属の植物の多くがアルカロイドを含み一部が薬用に用いられることに因む)中でも最もポピュラーなサンゴアブラギリは、中米の原産で幹の基部がトックリ状に肥大し、多肉植物の一形態とされている。茎の頂部から花茎が伸び、赤い苞をつける。